



市の上下水道は、皆さんの使用料金を基本的な財源として運営されています。しかし、その運営は年々厳しくなっています。今月から、本市の上下水道事業についてシリーズでお知らせしていきます。

## 皆さんからの水道料金で賄われていますが…

水道事業は、皆さんが負担する水道料金により支えられています。この水道料金と併せて国庫補助金や工事負担金などを財源にして、水道水をつくって送る業務や水道施設の更新および修繕などを行っています。年々水道の使用量が少なくなっている影響もあり、水道料金のみで経営することが難しくなっている状況にあります。水道料金などで賄えきれない財源については、市の一般会計からの資金（繰入金、出資金、負担金）や金融公庫などからの借入金を充てることで、経営を維持しているのが現状です。

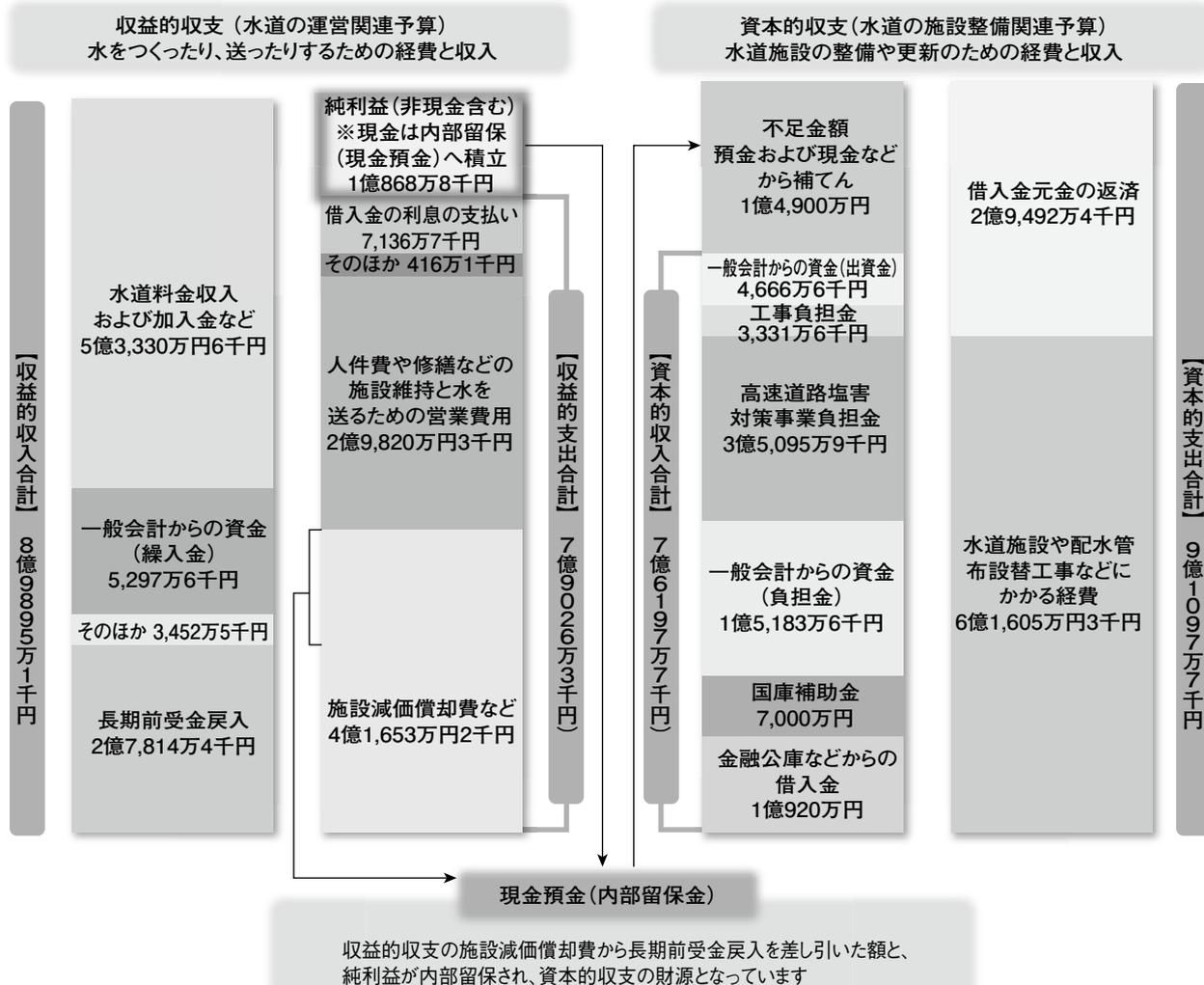
## 庄原市の水道を維持するために

現状の厳しい水道の財政状況を踏まえ、今後の水道水の安定供給を確保するための基本的な指針として策定した「庄原市地域水道ビジョン」に基づき、中長期的な展望を見据え、適正な水道料金の設定や経費節減に努めることにより、今後も効果的な経営を図ります。

大切なライフラインを守り、安全で安心な水を安定供給していくために、ご理解とご協力をお願いします。



## 水道の収支決算状況(水道事業会計平成26年度決算から)



※長期前受金戻入:平成26年度からの会計制度の変更により新たに発生した収益費目で、補助金などで取得した固定資産について、減価償却費の算出と同様に補助金部分の価格を計算し、現金収入を伴わない形で収益化することで、経費から控除するものです。